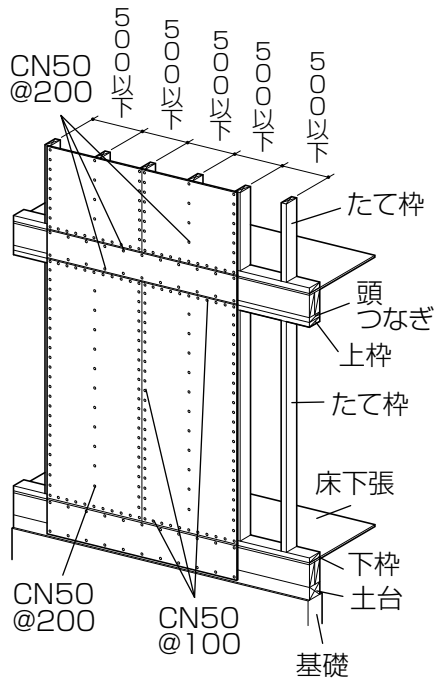


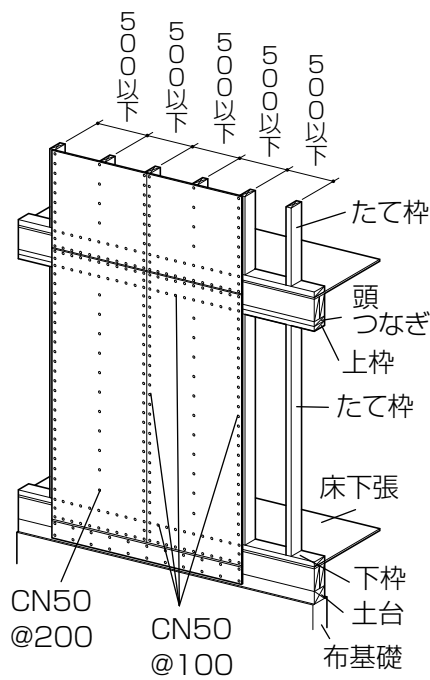
# ケナボード24 施工ガイド

## 施工例

面材3'×8'の場合



面材3'×9'の場合



- たて枠間隔は500mm以下としてください。
- 釘の縁あき距離は、たて枠では見付け幅の1/4程度、上枠および下枠では見付け幅の1/2程度としてください。

## 施工上の注意点

- ケナボード24は構造用合板とは異なり厚さが5mmのため、釘施工の際は十分下記の内容にご注意いただき施工ください。

|                | ○   | ×  |
|----------------|---|--|
| ①釘の打ち込みについて    | <p>ケナボード24<br/>土台・たて枠・下枠等</p>   | <p>1) 釘頭がボードにめり込む場合<br/>2) 釘先が部材から飛び出す場合<br/>3) 釘の空打ち 4) 釘の打ち込み不足</p> <p>上記のような釘打ちをされた場合、1)～3)は必ず増打ち補強し、4)は手打ちで標準打ち込みになるよう施工してください。</p> <p>※増し打ち方法は、1)～4)の釘芯から半径7～10mm以内の場所に、釘を増し打ちしてください。</p> |
| ②コンプレッサ空気圧について | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 釘打ち機は必ず試し打ちを行い、コンプレッサの空気圧を調整してください。</li> <li>• 柱や横架材の材種によって釘の打込み量が変わります。その都度空気圧などの調整を行ってください。</li> </ul> |  |

- 透湿防水シートの固定は枠組下地の部分でステーブルで行うか、透湿防水シート固定用の両面テープで行ってください。透湿防水シート固定後、直ちに外装材の施工を行ってください。
- 植物系繊維板のため、防腐防蟻処理を行ってください。